

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和4年度第3回佐渡市公の施設指定管理者評価委員会
開催日時	令和4年7月6日(水) 13:15~17:00
場所	佐渡市役所 3階 大会議室
議題(会議内容)	<p>1 開会</p> <p>2 評価及び採点方式など全体説明</p> <p>3 議題(評価)</p> <p>(1) ドンデン山荘</p> <p>(2) サンライズ城が浜・あかどまり城が浜温泉</p> <p>(3) 交流センター白雲台</p> <p>(4) 窪田キャンプ場</p> <p>4 結果報告</p> <p>5 閉会</p>
会議の公開・非公開	公開
出席者	<p>《佐渡市公の施設指定管理者評価委員》(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長 小池雄一郎 ・委員 石川聡、山形ひろ子、堀口一男 <p>《指定管理施設運営者》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンフロンティア佐渡株式会社 管理本部係長 稲田翔太 ・(一財)赤泊振興公社 支配人 本間秀之 ・有限会社浦島 代表取締役 須藤史彦 ・Out Door's 会長 岩崎薫、副会長 小村明 <p>《事務局》</p> <p>総務課</p> <p>管財係係長 秋場和久 同係主事 宇田直史</p> <p>《施設所管課》</p> <p>観光振興課</p> <p>観光施設係係長 土屋仁、同係主任 日下智史</p>
傍聴人の数	0人

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
	<p>事務局から評価採点方法等の説明の後、サンフロンティア佐渡の説明、委員からの質疑、採点、回収、その後、赤泊振興公社の説明、委員からの質疑、採点、回収、その後、有限会社浦島の説明、委員からの質疑、採点、回収その後、Out Door'sの説明、委員からの質疑、採点、回収を行った。</p> <p>小池委員長進行</p> <p><ドンデン山荘></p> <p>指定管理者のサンフロンティア佐渡から、評価シート及び評価資料の説明を行い、その後に質疑に入った。</p>
小池委員長	指定管理料がゼロというのは、補助金等の利用で0円ということですか？
指定管理者	公募の時点で0円です。
小池委員長	苦情要望がゼロというのは、調査してないように思ってしまう。施設等に対する要望はありませんか？
指定管理者	登山目的の利用者が多く、島外からの利用者は単なる山小屋としてのイメージとしてやってくるので、レストランや宿泊施設が完備されているということで、期待値以上の施設として評価されています。
石川委員	人の配置について、少ない人数でやっている。職員の休憩等は取れていますか？
指定管理者	佐渡市との協議で、全く宿泊がない日は施設を閉めてもよいことになっています。また、繁忙期はサンフロンティア佐渡全体で人員をカバーしています。
小池委員長	今年の利用状況は順調ですか？
指定管理者	6月までがトレッキングのピークであり、天候もよいので、すでに昨年の95パーセントまで達成しています。
山形委員	島内の利用者の割合はどのくらいですか？

<p>指定管理者</p>	<p>宿泊目的の場合、全体の1割未満と思われます。宿泊される施設利用者の9割は島外です。</p> <p>質疑終了</p> <p><審査集計結果 平均点 59 点 ランク C></p> <p><サンライズ城が浜・あかどまり城が浜温泉></p> <p>指定管理者の赤泊振興公社から、評価シート及び評価資料の説明を行い、その後に質疑に入った。</p>
<p>石川委員</p>	<p>採用の時は雇用契約書等交わしていますか？</p>
<p>指定管理者</p>	<p>交わしています。年度末に次年度の雇用契約を行います。</p>
<p>小池委員長</p>	<p>運営費補助金は何処からですか。また、収入の中で温泉は何割ですか？</p>
<p>指定管理者</p>	<p>国からは雇用調整助成金、一時支援金、事業復活支援金を。市からは経営継続支援金、コロナ感染防止支援金を利用しています。</p> <p>令和3年度の温泉の収入は約480万円です。うち470万が大人の利用であり、残りが子どもの利用です。</p>
<p>石川委員</p>	<p>高齢者・障害者の雇用について教えてください。</p>
<p>指定管理者</p>	<p>パートで1名雇用しています、元々は農業体験の方で雇用していましたが、事業縮小のため城が浜の清掃員として雇用しています。</p>
<p>山形委員</p>	<p>体験型施設ということですが、一番人気の体験は。</p>
<p>指定管理者</p>	<p>民話の語り部体験、民話の里巡りコース、磯釣り体験、たらい船体験です。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>令和元年に赤泊航路の廃止があったが、利用価値を高めるための今後の計画は。</p>
<p>指定管理者</p>	<p>現在は全く分からない状況です。もしも航路の復活があれば利用状況も変わってくると思われます。</p> <p>質疑終了</p>

	<p><審査集計結果 平均点 58 点 ランク C></p> <p><交流センター白雲台></p> <p>指定管理者の有限会社浦島から、評価シート及び評価資料の説明を行い、その後に質疑に入った。</p>
小池委員長	収入のマイナスが計上されているのはどういうことでしょうか。繰り越しが無いということでしょうか。
指定管理者	粗利を収入として計上していますので、物を仕入れても利用者が少ないため廃棄せざるを得ず、その分マイナスになっている。
小池委員長	決算書からも厳しい状況がよく分かるし、事情も理解するところです。
指定管理者	白雲台での食事や新たな土産物なども作成し、用意したなかでコロナでどうしようもなくなった。天候の関係や土砂崩れなどで県道が通行止めになるようなこともあった。県にスカイラインの入口に天候を掲示することを要望し、告知する取り組みを行っている。
堀口委員	徐々に収束する見通しだが、コロナ収束後の戦略等はあるか。
指定管理者	<p>ご存じの通り、団体客の観光バスは少ない。昔のような社員旅行などはほぼ無い。あったとしても 40 人乗りのバスに 20 人で運行するような状況。イベントによる集客がコロナ禍で出来なくなってしまった。何かできることは無いかと検討しているが、コロナ収束後もこれは変わらないのではないかと感じている。</p> <p>観光ではないが例えば葬儀などはコロナにかこつけて小規模の家族葬に代わってきている。観光もあり方自体が変わってきていると感じている。</p> <p>どうしていくかということは市役所とも協議していきたい。5月のトレッキングについては今年は去年、一昨年よりも客足が伸びているが、例年並みまでは回復していない。</p>
小池委員長	観光だけでなく社会全体が変化してきているなかで、情報発信を努力して集客に努めて欲しい。
指定管理者	SNS、インスタなどを活用し、毎日のように情報発信を行っているが、年代によっては見れる人、見れない人がいる。また、SNSは発信したときは良いがすぐに次の

	<p>情報が上書きされて埋もれていってしまうので、印刷物でも情報発信をして、少しでも関心を持ってもらいたいと努めている。</p> <p>質疑終了</p> <p><審査集計結果 平均点 53 点 ランク C></p> <p><窪田キャンプ場></p> <p>指定管理者の Out Door' s から、評価シート及び評価資料の説明を行い、その後に質疑に入った。</p>
小池委員長	予約について、予約方法は電話か。
指定管理者	会社にかかるようになっている。人がいないときは転送される。
小池委員長	テントはどのくらい建てられる？
指定管理者	バイク客みたいな小さいテントだと約 50 張りほど
小池委員長	平日の利用者は。
指定管理者	金・土・日が多い。
堀口委員	利用者は島内か。島外か。
指定管理者	主に島外だが、最近は島内が増えてきた。家族連れが多い
石川委員	無断使用の対策は。
指定管理者	夜遅くに見回りをしている。それでも無断使用している者はいる。
小池委員長	ごみの始末はどのようにしているのか。近所からの苦情はあるか。
指定管理者	ゴミ箱とゴミ袋を設置している。苦情は無い。
石川委員	火の始末はどうしているのか。

指定管理者	利用者がしているが、最終的には管理者で行っている。
石川委員	困っていることは何か。
指定管理者	第一はコロナ。このせいで利用者が激減している。コロナが落ち着けば収入も戻ってくると考えている。
石川委員	8月以降の利用状況は。
指定管理者	8月は数件、9月はトライアスロンで20件ほど入っている。
	質疑終了
	<審査集計結果 平均点53点 ランクC>